

平成28年11月11日

平成28年度中間期決算ダイジェスト

伊予銀行

(注) 本資料における将来の予想は、経営環境の変化等により変動する可能性がありますので、ご注意ください。

損益状況

● 経常利益、中間純利益は、前年度中間期と比較し減少したものの、高水準を確保しております。

平成28年度中間決算(単体)

(単位:百万円)

	平成28年度 中間期	前年同期比	増減率	平成27年度 中間期
コア業務粗利益(注1)	38,013	- 4,955	- 11.5%	42,968
資金利益	34,602	- 5,002		39,604
役務取引等利益	2,871	+ 170		2,701
うち預り資産収益	830	- 25		855
その他業務利益	538	- 124		662
経費(△)	24,325	+ 143	+ 0.6%	24,182
人件費	13,220	+ 155		13,065
物件費	9,663	+ 18		9,645
税金	1,441	- 31		1,472
コア業務純益(注2)	13,687	- 5,099	- 27.1%	18,786
信用コスト(△)①+②-③-④	- 292	- 1,015		723
一般貸倒引当金繰入額①	-	+ 639		- 639
不良債権処理額②	50	- 2,305		2,355
貸倒引当金戻入益③	41	+ 41		-
償却債権取立益④	301	- 691		992
有価証券関係損益	2,037	- 816		2,853
国債等債券関係損益	229	- 163		392
株式等関係損益	1,807	- 654		2,461
その他の臨時損益	644	- 665		1,309
経常利益	16,662	- 5,564	- 25.0%	22,226
特別損益	- 318	+ 225		- 543
税引前中間純利益	16,343	- 5,339		21,682
中間純利益	11,467	- 2,920	- 20.3%	14,387
経常収益	48,636	- 5,037	- 9.4%	53,673
業務純益	13,917	- 5,901	- 29.8%	19,818

(注1)コア業務粗利益・・・国債等債券関係損益を除く「業務粗利益」

(注2)コア業務純益・・・コア業務粗利益 - 経費

主な増減要因等(前年同期比)

コア業務粗利益・・・前年同期比△4,955百万円

○貸出金及び有価証券の利回り低下により資金利益が減少

経費・・・前年同期比+143百万円

コア業務粗利益の減少によりコア業務純益が減少

前年同期比△5,099百万円

信用コスト・・・前年同期比△1,015百万円

○倒産・ランクダウン等が減少し、貸倒引当金戻入益を計上したことにより信用コストが減少

有価証券関係損益・・・前年同期比△816百万円

国債等債券関係損益 (前年同期比△163百万円)

○債券償還益の減少により国債等債券関係損益減少

株式等関係損益 (前年同期比△654百万円)

○株式等売却益の減少により株式等関係損益減少

コア業務純益の減少により経常利益は減益

前年同期比△5,564百万円

特別損益・・・前年同期比+225百万円

以上の結果、中間純利益は減益 前年同期比△2,920百万円

(参考)信用コストの内訳

	28年度 中間期	27年度 中間期	前年 同期比
信用コスト(△)①+②-③	△ 292	723	△ 1,015
①一般貸倒引当金繰入額	65	△ 639	704
②不良債権処理額	△ 56	2,355	△ 2,411
うち個別貸倒引当金繰入額	△ 107	2,200	△ 2,307
③償却債権取立益	301	992	△ 691

(注)28年度中間期は、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額を貸倒引当金戻入益に計上している。

預貸金・預り資産の状況

- 「預金等＋預り資産残高」は、前年同月末比 403億円減少して5兆6,444億円となりました。
- 証券子会社「いよぎん証券」の預り資産残高は、前年同月末比 144億円増加して1,401億円となりました。
- 貸出金残高は、前年同月末比 401億円増加して3兆9,363億円となりました。

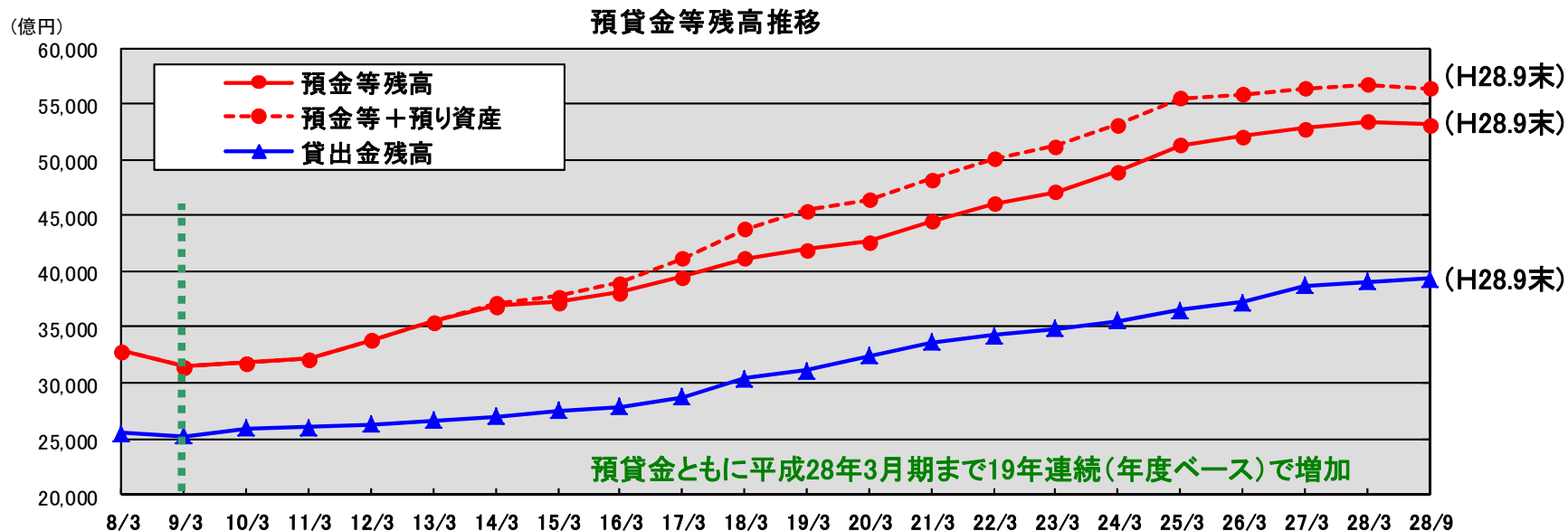
預貸金・預り資産残高推移(単体)

(単位:億円)

	26年3月末	27年3月末	28年3月末		28年9月末		
			27年9月末			前年同月末比	増加率
預金等残高	52,158	52,817	53,485	53,431	53,178	-307	-0.6%
うち個人預金	32,703	33,284	33,416	33,483	33,434	+ 18	+ 0.1%
預り資産残高(注1)	3,747	3,576	3,361	3,334	3,265	-96	-2.9%
預金等＋預り資産残高	55,905	56,394	56,847	56,765	56,444	-403	-0.7%
(参考)いよぎん証券預り資産残高(注2)	622	1,062	1,257	1,315	1,401	+ 144	+ 11.5%
貸出金残高	37,253	38,699	38,962	39,111	39,363	+ 401	+ 1.0%
うち中小企業等	27,977	28,628	28,783	28,863	29,099	+ 316	+ 1.1%
中小企業向け貸出金	18,793	19,315	19,323	19,259	19,339	+ 16	+ 0.1%
個人向け貸出金	9,183	9,313	9,460	9,603	9,760	+ 300	+ 3.2%
うち住宅ローン	6,725	6,818	6,905	7,000	7,106	+ 201	+ 2.9%

(注1) 預り資産残高 … 国債、投資信託、保険、金融商品仲介の各残高の合計。

(注2) いよぎん証券預り資産残高は、単体の「預金等＋預り資産残高」には含まれていない。



開示不良債権の状況

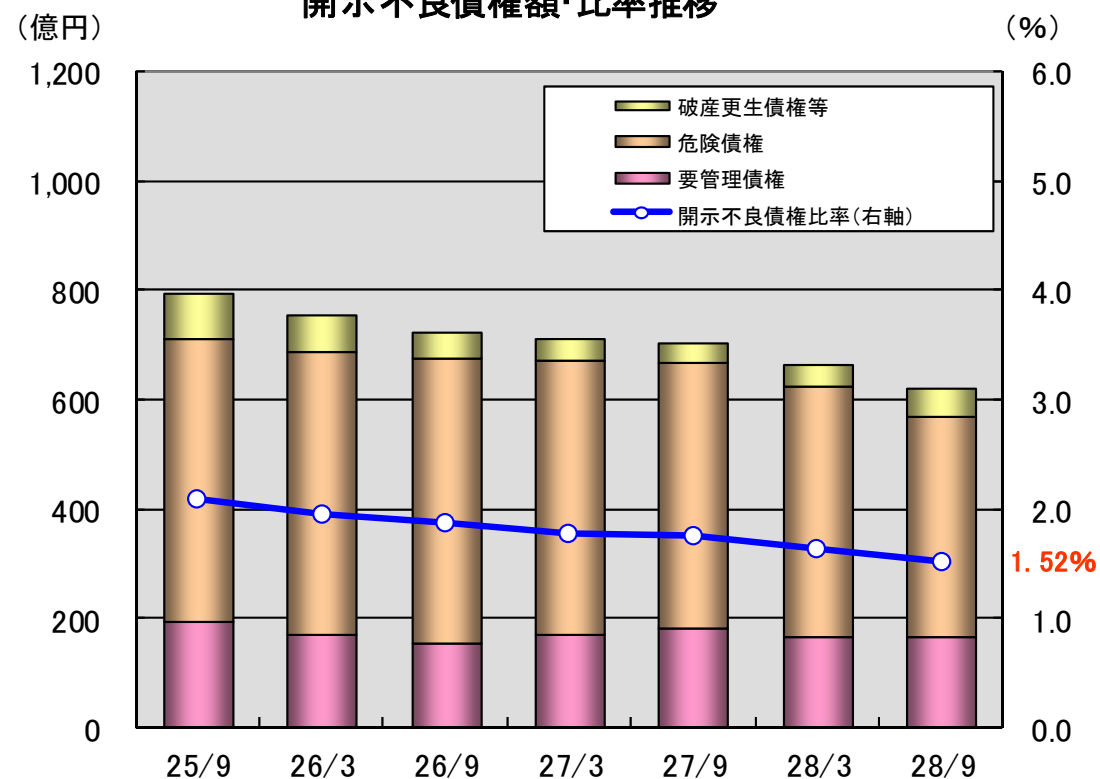
- 金融再生法開示基準による不良債権比率は1.52%となり、引き続き低水準を維持しております。

金融再生法開示基準による不良債権

(単位: 億円)

	27年 9月末	28年 3月末	28年 9月末	28年3月 末比	27年9月 末比
破産更生債権及び これらに準ずる債権	36	42	54	12	18
危険債権	487	455	400	▲ 55	▲ 87
要管理債権	182	169	169	-	▲ 13
開示不良債権合計	705	667	624	▲ 43	▲ 81
正常債権	39,593	39,899	40,250	351	657
合 計	40,298	40,567	40,875	308	577
開示不良債権比率	1.75%	1.64%	1.52%	▲ 0.12p	▲ 0.23p

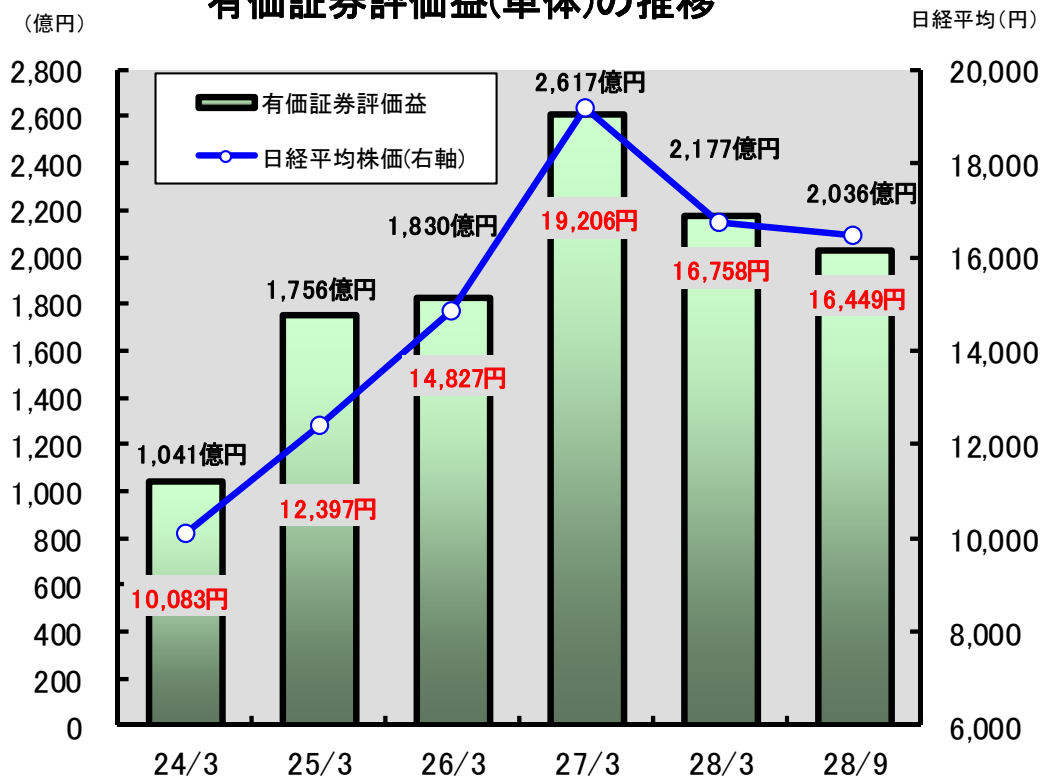
開示不良債権額・比率推移



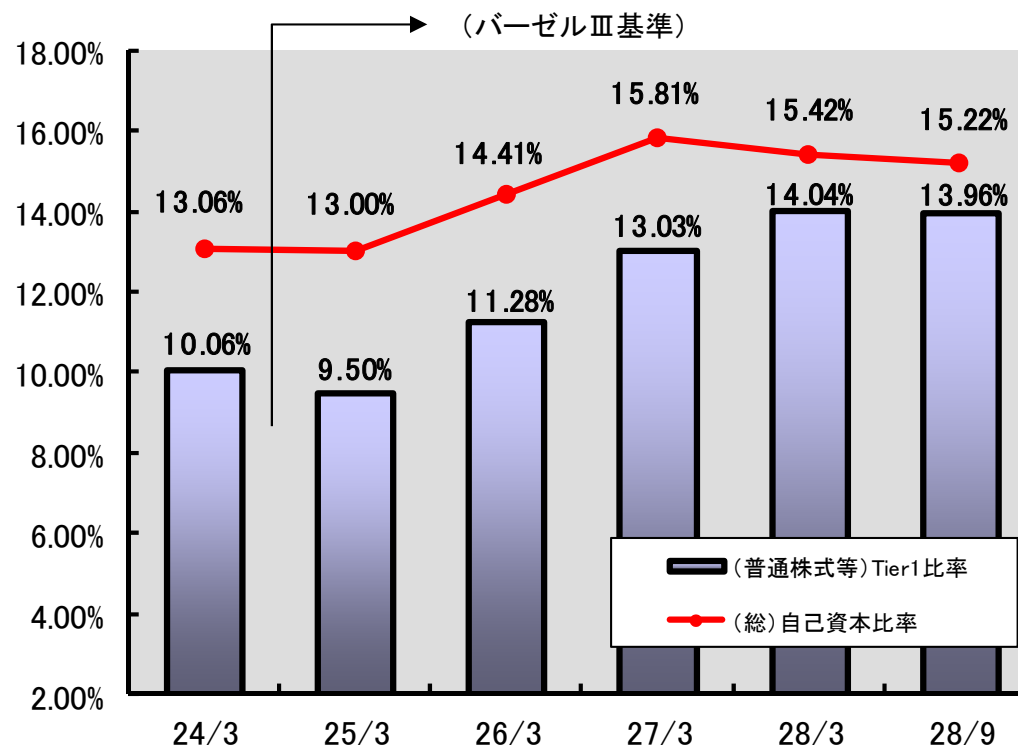
有価証券評価益及び自己資本比率

- 有価証券評価益は、2,036億円と地銀トップクラスの水準を確保しております。
- バゼルⅢ基準(国際統一基準)による連結総自己資本比率は15.22%であり、所要自己資本比率を余裕をもってクリアしております。

有価証券評価益(単体)の推移



自己資本比率(連結)の推移



(注) 金銭の信託に係る評価損益を除く。

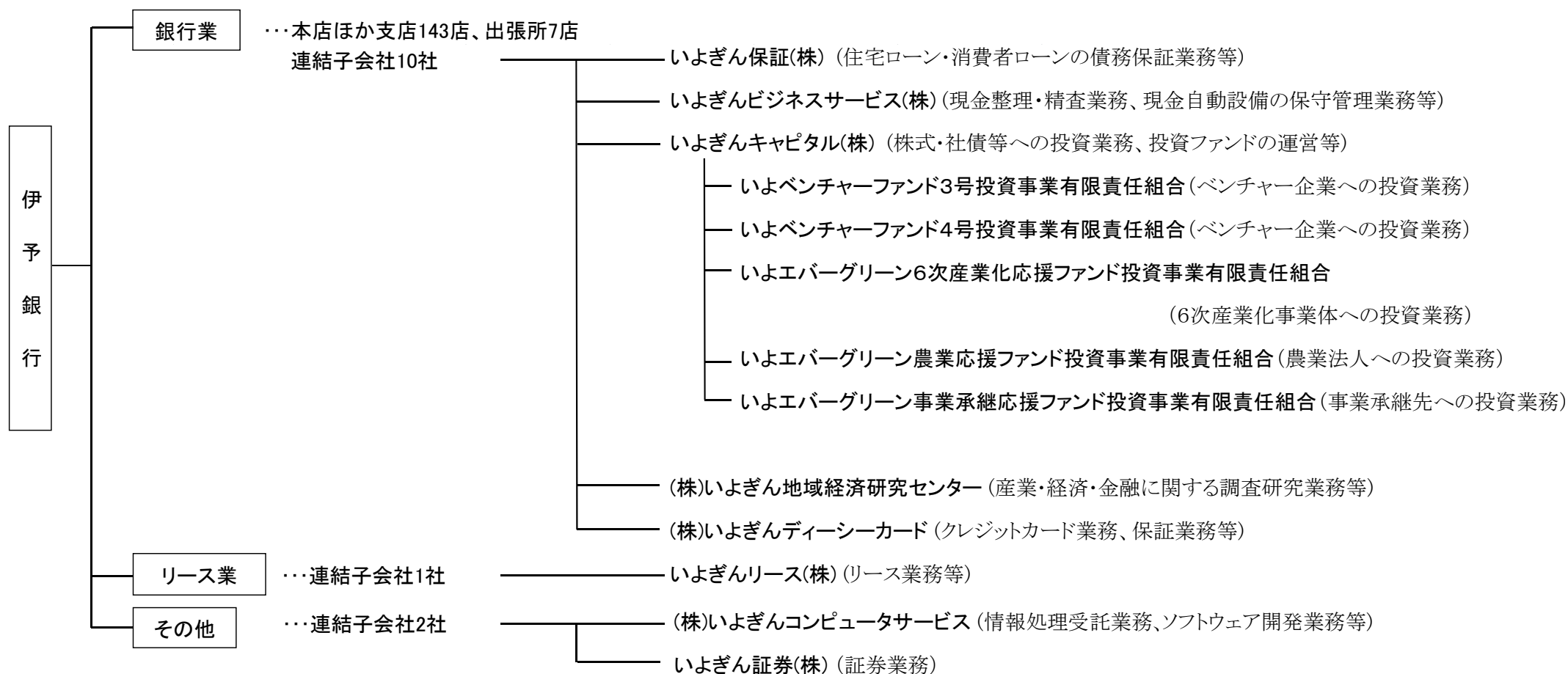
(注) バゼルⅢ基準は、リーマンショックを踏まえて金融機関の健全性をさらに向上させるために、従来よりも厳格になった自己資本比率規制の基準です。国際統一基準行を対象に25年3月期より新たに適用されました。

連結決算状況

(単位: 百万円)

【連結】	28年度 中間期	前年同期比	増減率	27年度 中間期	連単差(注)
経常収益	57,293	△ 5,017	△ 8.1%	62,310	8,657
経常利益	17,693	△ 5,921	△ 25.1%	23,614	1,031
親会社株主に帰属する中間純利益	11,534	△ 3,062	△ 21.0%	14,596	67

(注) 連結と単体の差です。



持分法非適用の非連結子会社1社 ———— いよぎん愛媛大学発ベンチャー応援ファンド投資事業有限責任組合

(愛媛大学発ベンチャー企業への投資業務) …平成28年2月1日設立

諸利益指標・28年度(年間) 業績予想

- 28年度年間の経常利益は310億円（前年度比△71億円）、当期純利益は210億円（前年度比△30億円）を予想しております。

(単位: 百万円)

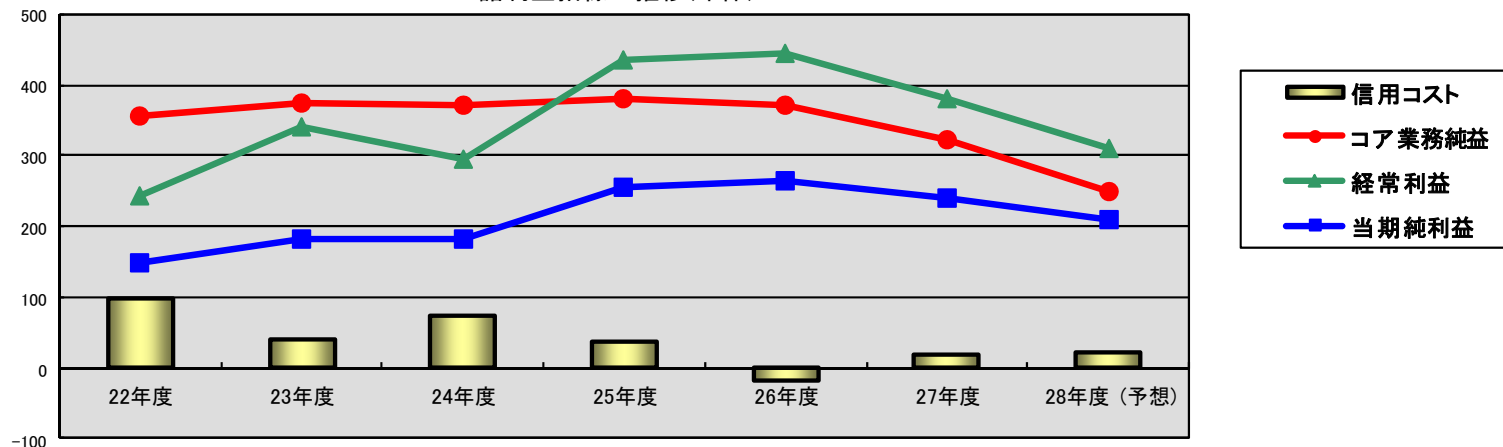
【単体】	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度予想	増減	増減率
コア業務粗利益	83,361	84,731	84,627	86,161	86,600	80,573	74,000	- 6,573	- 8.2%
うち資金利益	77,322	78,309	78,164	80,474	80,451	74,061	67,300	- 6,761	- 9.1%
うち役員等利益	4,584	5,053	5,061	4,682	5,024	5,267	5,900	+ 633	+ 12.0%
経費(△)	47,629	47,424	47,623	48,196	49,317	48,180	49,000	+ 820	+ 1.7%
コア業務純益	35,732	37,306	37,004	37,964	37,283	32,392	25,000	- 7,392	- 22.8%
信用コスト(△)	9,748	4,089	7,589	3,750	-1,909	1,816	2,300	+ 484	+ 26.7%
有価証券関係損益	-824	411	-652	8,020	3,215	5,080	7,500	+ 2,420	+ 47.6%
経常利益	24,203	34,052	29,642	43,533	44,562	38,176	31,000	- 7,176	- 18.8%
当期純利益	14,753	18,381	18,201	25,514	26,497	24,092	21,000	- 3,092	- 12.8%
経常収益	101,371	111,252	104,832	110,423	107,076	101,886	96,000	- 5,886	- 5.8%

【連結】	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度予想	増減	増減率
経常利益	26,648	35,516	32,586	45,779	47,328	41,071	34,000	- 7,071	- 17.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	15,076	18,413	18,377	26,133	26,999	24,451	21,400	- 3,051	- 12.5%
経常収益	114,857	124,486	118,548	125,875	123,930	119,348	113,500	- 5,848	- 4.9%

1株当たり配当金	8円	9円	10円	10円	12円	12円	12円	-	-
----------	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	---	---

(億円)

諸利益指標の推移(単体)



(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。 実際の業績は、今後の経営環境の変化等の様々な要因によって変動する可能性があります。